

例会報告：2014年2月18日（晴れ） 第1832回 通常例会

◆ビジター

山地 裕昭様（足柄RC）
 西山 量雄様（小田原北RC）
 鯉坂 真由美様（小田原北RC）

◆会員誕生日

櫻井 康二さん（2月19日）

◆奥様誕生日

木村 綾乃さん（2月18日）

◆ニコニコ箱

阿久津 馨委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
2月18日分	17,000	747,550	1,300,000

*ビジター

山地 裕昭様（足柄RC）…おじゃまします。今年も宜しくお願いします。

西山 量雄様（小田原北RC）…いつもお世話になっています。本日は宜しく・・・。

鯉坂 真由美様（小田原北RC）…久々におじゃまいたします。よろしく願いいたします。

*会員誕生日

櫻井 康二さん…誕生日のお祝いありがとうございます。明日2月19日で44才になります。これから宜しく願いします。

*奥様誕生日

木村 頼弘さん…家内の誕生日を祝って頂きありがとうございます。毎年、河野さんから届く素敵な花を楽しみにしております。ありがとうございました。

*その他

河野 秀雄さん…①木村 綾乃さんお誕生日おめでとうございます。アビー君のホストファミリー御苦労様でした。②大雪ニュースの中で山崎パンの善行、心が温かく成りました。日本人ってすばらしいですね。

大谷 宏さん…本日はNPO法人ぽっかぽかの遠藤理事長、佐々副理事長よろしくお願い申し上げます。大変楽しみにしております。

小嶋 章司さん…2月5日、鴨宮信和会で歌舞伎を見学に行きました。歌舞伎はともかく着物姿の人の多いこと、又すばらしい着物ばかり、ちょっぴりうれしかった。

谷口 和雄さん…風邪をひいて休みが多く、申し訳ありませんでした。お酒の飲み方が少なかったのかも知れません。これから頑張ります。

◆◆◆ 今後のメーキャップ情報 ◆◆◆

-2014年2月-

- ▶26日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:神谷 隆史様・戦略人材研究所代表/女川町復興支援について」
 - ▶27日(木) 小田原中 報徳会館 17:30
「卓話:クラブフォーラム」
 - ▶28日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:クラブ協議会」
- 足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:クラブフォーラム/担当奉仕プロジェクト」

-2014年3月-

- ▶3日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:柏木 みどり様」
 - ▶4日(火) 箱根 湯本富士屋ホテル 18:00
「卓話:会員担当による卓話」
 - ▶5日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:講師調整中・小田原城天守閣木造再建計画/計画の主旨や今後について」
 - ▶6日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:柴山 香奈様・光妙寺住職/テーマ未定」
 - ▶7日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
- 足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:会員勉強会/
担当:ニコニコ箱・クラブ研修」
- ▶10日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:歴代周年時会長/周年記念事業について」
 - ▶11日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
 - ▶12日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:山地 裕昭PG/
ロータリークラブと仏教について」
 - ▶13日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:栗田 康宏様/小田原どん・小田原スイーツ」
 - ▶14日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
- 足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:三浦敏幸会員(会長エレクト)/
PETSを終えて」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30
 クラブ会報委員会
 監修：金山 慶昭
 編集長：久保田 知子
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：小川 和夫・志澤 昌彦

会員数：50名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
 ODAWARA JOHOKU R.C.
 2013-2014
 WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
 ロン D. バートン
 【R.I. 2780地区ガバナー】
 相澤 光春
 【第9グループガバナー補佐】
 井島 誠行



【会長】露木 清勝
 【副会長】須賀 俊和
 【幹事】金山 慶昭
 【副幹事】木村 頼弘
 【会場監督】杉崎 勝成

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

本日の例会：通常例会（第1833回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2014年2月25日 12：30～13：30

司会：木村 頼弘 副幹事

12:30	開会点鐘：露木 清勝会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱
13:00	担当: 上田博和プログラム委員長 卓話: 荒井 太蔵様・TVタックル出演者 「卓話:相馬市のその後について」
13:30	閉会点鐘：露木 清勝 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

3月4日 通常例会 12:30 クラブフォーラム(理事会11:00～)

担当: 露木 清勝会長
 卓話: 鈴木梯介小田原箱根根商工会議所会頭
 「卓話:未定」

3月11日 通常例会 12:30

担当: 露木 清勝会長
 卓話: 北村 公一校長・神奈川県立西湘高等学校
 「卓話:未定/感謝状贈呈式」

3月18日 通常例会 12:30

担当: 執行部
 卓話: 斎藤 永会長エレクト
 「卓話:PETS報告」

3月25日 通常例会 12:30

担当: 柳井 涉新世代育成委員長
 卓話: アビーゲデスさん・諏訪間 亮さん
 「卓話:未定」

■ Abbyの日記

On Sunday I changed host family. On Monday was my first day of school at my new family, and I was good going and returning from school. Tuesday afternoon Ryo's older siblings and other grandmother came to stay for a few days. Wedn

Wednesday was spent studying. Thursday after school my friend and I went to Sweets Paradise in Hon-Atsugi. It was really fun and the food was delicious. Friday, Valentine's Day, my host sister and I made a chocolate cake. Everyone said it was delicious when we ate it for dessert. Saturday I meet other relatives at a family gathering. After we spent the evening talking which I really enjoyed.



RAC
 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

例会報告：2014年2月18日（晴れ）第1832回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室

時間：12:30～13:30

◆ 会長挨拶



露木 清勝 会長

一昨日の日曜日、国際ロータリー第2780地区ロータリークラブの第25回年次大会が鈴の音ホールで開催されました。大雪の影響で箱根登山電車がストップし、東名高速など主要道路が通行止めになるという混乱の中で、相澤ガバナー、渡辺ガバナーエレクト、田中ガバナーノミニーを始め多くの地区役員の皆様、地区内のロータリアンそして遠くは、奈良県など多くのロータリークラブのご参加を頂きました。小関地区代表のもと滝沢実行委員長、羽生会長始め小田原城北ロータリークラブのホストにより成功裏に大会を開催することが出来ました。これも提唱クラブである我が小田原城北ロータリークラブの多くの皆様に登録、参加をいただいたお陰であると思います。ありがとうございました。

また、今月23日は、ロータリークラブの創立記念例会です。1905年2月23日、シカゴのポール・ハリスと3人の仲間が彼らの事務所を持ち回りで会合をもったのがロータリークラブの創立ということになりました。ポール・ハリスは、弁護士として自立するために、1896年シカゴに移り住んで以来、地元の人達と友愛の精神を広める方法はないものかと思いを巡らせていました。そのことが地域社会の仲間と友情を深めるためのクラブを作るというビジョンにつながりました。そして、19世紀初頭のアメリカは、社会、経済の勃興期にあり著しい経済発展を遂げた反面、商業道德の欠如が目立ち始めました。そのことを憂えたポール・ハリスの職業奉仕の考え方もロータリークラブ発展に寄与してきたと思います。まさにロータリークラブの目的の1と2、知り合いを広めること、職業倫理を高めることにつながりますし、ロータリークラブの哲学であると思います。この哲学があるお陰で、今日まで109年の歴史を刻んできたのだと思います。

そして小田原城北ロータリークラブは、1976年4月2日創立されました。本年4月8日の例会は移動夜間例会として報徳会館で開催いたします。この創立記念例会では、40周年に向けた奉仕プロジェクトを大きなテーマとして、皆様と語り合う例会にしたいと思います。具体的には、世界社会奉仕委員会の志澤委員長と新世代奉仕委員会の柳井委員長、会長エレクトの齋藤さん、ノミニーの須賀さんにパネリストになってもらい城北ロータリークラブの夢を語り合ってもらいたいと思います。その後懇親会を含めて皆様方にご意見をいただきながら、40周年へ向けたプロジェクトを策定していきたいと思っております。

◆ 幹事報告



金山 慶昭 幹事

1)理事の皆様へ3月の理事会のお知らせがBOXに入っていますので宜しくお願いいたします。

◆ 委員会報告

ロータリーアクト支援プロジェクト・須藤リーダー

2/16（日）ロータリーアクトの年次大会には多くの登録とご参加をありがとうございました。当日は足元の悪い中お集まりいただき感謝しています。

◆ アビーさんのあいさつ



皆さん、こんにちは。先月26日、江ノ島・鎌倉に行きました。江ノ島でボウリングに行き、その後、小さな電車に乗りました。鎌倉の夜ご飯に中華レストランに行ってお昼ごはんを食べました。おいしかったです。28日に具合が悪くなり30日に病院に行ったらインフルエンザでした。6日には元気になって学校に行きました。4日は雪で、私は雪が大好きで幸せでした。雪だるまを作りました。9日に2番目の素晴らしいホストファミリーに行きました。13日友達と本厚木に行ってスイーツパラダイスでお昼を食べました。とても楽しくデザートはおいしかったです。今週の日曜日には温泉に行きました。私は温泉が好きです。お昼にはお好み焼きを始めて食べて、とても楽しくおいしかったです。



◆ 出席報告

一寸木 信雄 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
2月18	50(46)	37	2	84.78%
2月4日	50(46)	40	1	91.30%
1月28日	50(46)	37	0	80.43%

【欠席者】 9名

辻村 彰秀、志澤 昌彦、久保田 知子、小林 和彦、守屋 善男、松島 勝典、石内 正彦、石橋 徹、高橋 哲也

【今回MU】 2名

久保田 知子 (2/16 小田原城北RAC年次大会)
守屋 善男 (2/16 小田原城北RAC年次大会)

【前回MU】 休会

【前々回MU】 1名増加

谷口 和雄 (2/16 小田原城北RAC年次大会)

◆ Table Flower

- スプレーバラ
- ブルースター（ピンク）
- マトリカリア

スプレーバラの花言葉は「温かい心」
ブルースターの花言葉は「信じあう心」
マトリカリアの花言葉は「集う喜び」



◆ 卓話（クラブフォーラム）

「介護保険について」



NPO法人ぼっかぼか理事長
遠藤 奈由巳 様

今日は介護保険について、どんなサービスなのか、今後うまく活用していくために仕組みなどの説明をさせていただきます。

現在小田原市では6.5人に1人、延べ8200人くらいが介護保険を利用しています。65歳以上の方が使える社会保険の一つで、医療保険・年金保険・労災保険・雇用保険に加えて平成12年から始まりました。保険料を払っている方が使えるサービスで、40歳以上の方は給料から天引き、年金を受給者は年金から支払っていることになり、小田原市の基準額は月4090円。所得に応じて増減し、最高額は8180円、最低額は2040円です。滞納するとペナルティがあります。介護保険は必ずどなたでも1割負担をすることになっていますが、滞納していると1割が3割負担になったり、使える限度額が下がったりします。

介護保険を利用できるのは介護認定を受けた方です。65歳以上の方は事故でも病気でも認定を受ければ無条件で使うことができます。40～64歳は事故の場合使うことができます。若年性の認知症や脳梗塞、脳溢血、末期ガンなどが含まれます。同じ病気でも40歳未満の方は介護保険を利用することはできません。身体障害者手帳を申請して別のサービスを利用することになります。

認定を受けるまでの流れです。市役所に申請用紙があり、HPからダウンロードすることもできます。本人・家族、ケアマネージャーや民生委員が申請します。すると市から訪問調査が来て、食事や入浴、買い物ができるかなど、74項目の質問をしていきます。主治医の意見書も必要です。実際に生活が困難になる原因の科（足が不自由なら形成外科、のように）の先生に書いてもらってください。訪問調査員の聞き取り内容と主治医の意見書を合わせて、認定審査会が決定し市が認定して初めて区分が決まります。申請しても必ず認定が下りる訳ではなく、非該当になる場合もあります。認定が下りると区分が要支援1・2、要介護1～5の7段階に分けられて介護保険証が送られてきます。



実際に介護認定を受けて使えるサービスの種類です。少し宣伝させていただくと、NPO法人ぼっかぼかは小竹にケアマネージャー事務所があります。介護保険を使いたい時にまず相談をする場所で、小田原市には51ヶ所、南足柄市には6ヶ所あります。これも市のHP「事業所の一覧」で見ることができます。介護保険は市役所に書類を提出した日からサービスが使えます。ですからお守りのために、もしかして使うかもしれないから認定をとっておくという方がいらっしゃいますが、いざという時はその日から使えますので実際困った時に申請をしてください。税金の無駄遣いを防げます。ケアマネージャーに相談すると、その内容に合わせてケアプランを作ります。「週1回ヘルパーさんを頼む」「デイサービスでお風呂に入れてもらう」など色々なプランを作ってサービスの調整をします。

サービスの種類です。私たちは同じ場所にヘルパーステーションぼっかぼかで訪問介護をやっています。ヘルパーは家に訪問して食事介助やオムツ交換、掃除・買い物などをするサービスで、小田原市内に37ヶ所あります。デイサービスは通所サービスです。そちらもデイサービスぼっかぼかを同所でやっています。小田原市内77ヶ所あり、1日30人受け入れる大きなところも、普通の民家でやっているところも、理学療法士がいてリハビリをするところもあります。食事をして入浴して、体操やお喋りをするというのがデイサービスです。ショートステイ（お泊り）は小田原市内に8ヶ所あります。一泊のみであれば、家族旅行や家族の休養のために数日間という方もいます。他にも訪問入浴、福祉用具貸与・販売もあります。福祉用具の業者を通して購入すると払った分の9割が戻ってきますので、よく調べてから決めてください。

医療系サービスもあります。訪問看護は13ヶ所、訪問リハビリテーションは3ヶ所、リハビリを主として1日過ごすデイケアは8ヶ所です。他に特別養護老人ホームや老人保健施設、介護付き有料老人ホームなどが増えています。認知症の方が生活するグループホームもあります。

介護難民という言葉がありますが、最後に自分が行きつく場所がないという方が増えてきています。施設を作るにはお金がかかりますし、国・県・市の許可も必要です。病院の入院期間も短くなってきました。家に帰っても生活が成り立たない方が多い中、平成24年に新しく定期巡回随時対応型訪問介護看護が始まりました。必要な回数だけヘルパーや看護師を頼めます。何回来てもらっても定額のサービスで、最後まで在宅でいられることを目指します。近隣2市8町ではまだ小田原市と箱根町しかやっていません。

地域包括支援センターは小田原市に5ヶ所あります。認定で非該当になった場合、それでも不安な方の相談を引き受けてくれます。地域に根差した身近な存在であってほしいと思っています。

